

わたくしごと

地質基礎工業（株）代表取締役
菅野 昭夫



新任理事（福島県）に就任いたしましたのでご挨拶を申し上げます。

「大地」52号に、同時2本の寄稿する機会を頂きました。

東日本大震災の経験は、「震災特集」にて寄稿しました。本文は、私の生い立ち、雑感などについて記載させていただきます。

サマータイ

小生の胸元を良くご覧下さい。クールビズ用ドレスアップ・タイ「クールタイ」です。

ネクタイなしでは首周りが締まらない、接客時失礼にならないかと何時も不安で、去年まで夏場はループタイを常用してました。全国の地方新聞社が推薦する贈答サイト47（よんなな）クラブで見つけた福島民報社お勧め品です。今年の夏はクールタイで過ごしました。大ヒット映画「のだめカンタービレ 最終楽章前編」でオーケストラのシンバル役が着けているのもクールタイです。

出生

1947年福島県川俣町にて生を受け、戦後派団塊世代の一人です。地元高校・大学を経て1971年常磐開発（株）に入社。1977年コンサル部門を分離、新会社を立ち上げた現在の地質基礎工業（株）へ移籍、一貫して常磐系列の会社で勤務。現在代表取締役を努めております。

縁あって、福島からいわきに職を求めて移り住み、現在、湯ノ岳（ゆのだけ）の麓、白水の里に居を構えております。

この道に入る動機

地質に興味を持つようになったのは、高校時代の恩師の影響が大であった様に思います。地元の川俣高校へ入学した時の担任が地質の先生で、経緯は忘れましたが、川俣町と浪江町の行政境、地区名を「水境」と言い、西に流れると阿武隈川水系、東に流れると請戸川水系で本当の分水嶺に当たる地勢を示しているところ、ここで日山（1057m）に連なる白馬石山（しらまいしやま 821m）に、

花崗岩・御影石の調査に連れて行ってもらったのがそのきっかけでした。45年も前のこと、現在の石切り場など開発されて無かったと記憶しているし、銘石白馬石（しらまいし）など開発採石していなかったと思います。開発のための地質調査だったのかもしれませんが、白い花崗岩の露頭を探して一日山麓を歩き回ったのを思い出します。

大学では高校地学の教員に成るべく教育学と地学を学びました。地学の中でも地質学・地史学を卒論に専攻し、フィールドは耶麻郡山都町相川（現在の喜多方市山都町相川）周辺、対象は新第三紀鮮新世から第四期更新世に掛けての堆積層を相手に、地史を編み、古生物化石を研究しました。大学最終学年時、指導教授の勧めがあって教員にならず民間企業へ、現在の会社へ就職を選んだという経緯です。

支店勤務、山形での思い出

入社してからの住民票は山形市内の方が長く結婚前4年、平成2年から出向期間・本社管理部配属期間を除いて15年間、40年の会社人生の中で山形住民であった期間がなんと19年間もあります。支店勤務で最高の売上高を達成したのも自慢です。サトイモ・牛肉・しょうゆ・砂糖味の芋煮を覚えたのも、そばが大好きになったのも、もつとのほか（食用菊）を好きになったのも青菜（せいさい）漬がうまいのも、山形県の形が人の左向き顔であるのも、支店勤務の思い出です。

防災士

2006年1月に「防災士」（日本防災士機構）の資格を取得しました。

「自助・共助・共同」を謳い文句にボランティア活動が主体の活動です。

今般の東日本大震災被災では、此処で学んだ事が大変役立ちました。緑のジャンパーを身に着けた防災士会員が救助活動に大変活躍しているのが見られました。1995年1月死者6,437名を出した阪神・淡路大震災が契機となって、もっとも身近なところでの

共助活動が生死を分かつことが教訓として示されました。

いわきに住んでいては、災害に巻き込まれても24時間生き延びれば命が救われる可能性は大です。自分と家族の身を守る時間が24時間あれば、あとは公共の救助隊が来てくれます。この24時間の身を守るのが自助・共助・共同です。近に年寄りが何人いるかを調べ、食器棚に防散フィルムを貼り、ストッパーを付け、家具を作り付けにしたりする事から始まっています。今、資格保有者が何人いるかが評価される時代、会社に一人は居ても良い資格者です。

趣味、野菜づくり

自宅前に60坪ほどの野菜畑を趣味の範囲で耕作しています。4才と2歳の男孫を畑で遊ばせながら土曜・日曜日は大忙し、三度豆・スナックエンドウ・グリーンピースの種まきを終わらせ、玉葱の植え床を作りました。赤玉160本、黄玉360本の苗を植えつける予定です。青首大根が首回り25cm、聖護院大根が直径15cmに育ち毎日食しています。20本苗植えつけた白菜「黄ごころ80日」を昨日初収穫しました、2kg以上あります。同数「90日黄ごころ」も夜盗虫に蝕まれること無く結球し始まり、鉢巻をかけ来春まで食べれます。萼・サニーレタス・京菜・二十日大根、ほうれん草・つる紫が収穫時です。サトイモも大収穫、牛肉こんにゃく舞茸砂糖しょうゆ味の山形芋煮が最高です。来春はハート型・星型のキュウリを作ります。夏場は明るくなると同時に働き出し、暗くなるまで雑草との戦いです、これが仕事へのエネギーに為っています。

ゴルフ

ゴルフ暦12年、支店勤務から本社へ転職になってから始めました。現在ハンデ23、最近まで「女性用クラブがスイングに合ってます」とのショップの勧めで、ピンクバッジ・ロフト12.5°、MP400、フレックスAのドライバーとアイアンを愛用してました。これを昨年からは始めた娘にせがまれ手放し、今年夏からはメタルバッチ・ロフト11.5°・MP600・フレックスRのギアに揃え替えましたが、なかなか宜しい。まだまだスコアが伸びつつある実感です。常時90を切るのが取りあえずの目標です。スポーツはスキー・水泳・オリエンテーリング・釣り、最近はそれぞれ数が少なくなってきました。

旅行

5年前から、世界遺産を目当てに年1~2回、海外旅行を計画して実行しています。ト

ルコを初回に、アンコールワット、スペインの世界遺産とピカソ作品ゲルニカ鑑賞。一昨年は、チベット問題で一度渡航制限された中国四川省九寨溝、昨年は猛暑の中インド、今年は映画「アバター」で有名になった張家界、来年は実行できるかな?。国内名勝地を制覇せず、海外旅行などもつてのほかとと思っていましたが、海外旅行は体力勝負、足腰が元気うちでないと出来ないと思ったところです。

白水阿弥陀様

自宅近くに、国宝白水阿弥陀堂が存在します。岩手平泉藤原秀衡の娘徳姫が、いわきの豪族岩城則道に嫁し、則道死後にその霊を弔う為に、1160年、生地である平泉の金色堂を模して建立したと言い伝えられています。正面三間・側面三間の方三間で、宝形造り、栴(とち)葺き屋根の素朴な優美で繊細な姿をしています。堂内部には、木造阿弥陀三尊(阿弥陀如来、観世音菩薩、勢至菩薩)と特國天・多聞天の二天が収められています。

時々、早朝、阿弥陀堂の周辺をウォーキングしますが、季節に応じて素晴らしい景観が楽しめます。初冬には周辺紅葉の真っ只中に薄く霜化粧して凜として佇む堂の姿が見られ池には鴨が数多く飛来してきます。

初夏には庭園に燦然と咲き誇る大輪の大賀蓮・古代蓮(Neiumbo nucifera)が見えます。2000年前弥生時代の泥質土層から採取した3粒の種から発芽開花に成功したものです。早朝五時半頃までには開花し、午後三時頃までには閉じ、3日間(3回)繰り返し、4日目には花びらが散ります。

近くには、常磐炭田発祥の地とされる弥勒沢があります。明治時代から昭和40年代にかけて、いわき地方の中心となった石炭産業、その石炭を弥勒沢で発見し、いわき石炭の基礎を築いた片寄平蔵(かたよせへいぞう)の頌徳碑があります。

エコリーダーを目指して勉強中

昨年eco検定(環境社会検定試験)に合格しエコピブルを名乗っています。世の中「エコeco」がキーワード、幅広い環境問題に対する基本的な知識を身につけて、問題意識を持ち、日常の行動に踏み出すことが必要と感じています。企業のCSR活動が評価される時代になっており、来年には科学技術部門でエコリーダーになれるようテキストを購入し勉強を始めました。

2011.11.14 記